

(釧路市・港湾) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金) 事後評価書

平成 27 年 7 月 21 日

計画の名称	1 釧路港における安全で利便性の高い港湾環境の形成		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	釧路市
計画の目標			

都市部の耐震岸壁に隣接した防災拠点緑地を整備し、海上輸送拠点を確立することで災害時の都市機能を確保し安全強化を図る。また長寿命化計画策定による計画的な維持管理の推進や老朽化の進む施設の計画的な改良により、安全で利便性の高い港湾環境を形成する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・ 防災拠点緑地を整備し、海上からの緊急輸送物資の保管・配送機能を確保する。
- ・ 老朽化した港湾施設を整備し、健全な港湾環境を形成する。

定量的指標の定義及び算定式

- ① 防災計画上の防災港湾施設 (防災拠点緑地) の整備率
(防災緑地の整備率) = (防災緑地の整備済面積) / (防災緑地の計画面積) (%)
- ② 老朽化した港湾施設の改修率
(岸壁の改修率) = (改修計画岸壁のうち改修済み岸壁延長) / (改修計画岸壁総延長) (%)
(道路の改修率) = (改修計画道路のうち改修済み道路延長) / (改修計画道路総延長) (%)
- ③ 適切に維持管理を行うために維持管理計画の策定が必要な港湾施設数
(長寿命計画策定率) = (計画策定済み施設数) / (計画策定総施設数) (%)

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	備考
55%	100%	100%	
37%	77%	97%	
35%	49%	83%	
4%	15%	15%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,249百万円	A	1,236百万円	B	百万円	C	13百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.0%
-------	------------	----------	---	----------	---	-----	---	-------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
釧路市港湾計画課において実施	事業終了後、平成27年7月
	公表の方法
	釧路市ホームページ、釧路市港湾計画課

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 港湾事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	建設	釧路港港湾整備事業 (緑地)	面積 A=1.4ha	釧路港・東港区						574	
1-A1-2	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	港湾施設長寿命化計画策定事業	岸壁1箇所・棧橋3箇所・橋梁2箇所	釧路港・東、西港区						21	
1-A1-3	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第1埠頭東側-5.5m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						8	
1-A1-4	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第1埠頭東側-9.0m岸壁改良	車止め1式 防舷材1式	釧路港・西港区						46	統合
1-A1-5	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第1埠頭南側-12.0m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						16	統合
1-A1-6	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第1埠頭西側-10.0m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						4	統合
1-A1-7	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第2埠頭南側-12.0m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						50	統合
1-A1-8	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	西港道路改良	オーバーレイ1式	釧路港・西港区						70	統合
1-A1-9	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	東跨線橋改良	橋長 237m	釧路港・西港区						300	統合
1-A1-10	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	大町岸壁改良	電気防食 250m 防舷材 1式	釧路港・西港区						47	統合
1-A1-11	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	西港大橋改良	伸縮装置補修 1式	釧路港・東、西港区						49	統合
1-A1-12	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第2埠頭西側-9.0m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						16	統合
1-A1-13	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第1埠頭西側-9.0m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						21	統合
1-A1-14	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第2埠頭西側-7.5m岸壁改良	車止め1式	釧路港・西港区						14	統合
小計 (港湾事業)																1,236	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1-1	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	施設整備	緑地の案内板・情報板の整備	案内板 11基	釧路港東港区						10	
1-C1-2	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	設備整備	防災用電気設備の整備	災害用コンセントポール 1式	釧路港東港区						3	
														合計	13	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C1-1	港湾事業(1-A1-1)と一体的に整備することにより、災害時の誘導や情報案内により防災緑地の有効な活用を促進する。															
1-C1-2	港湾事業(1-A1-1)と一体的に整備することにより、災害時の緊急電源を確保し防災緑地の有効な活用を促進する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・釧路港東港区の防災拠点緑地の整備により、災害時の物資供給等の拠点施設が確保された。 ・釧路港東港区・西港区における防舷材・車止めの更新等により、接岸する船舶・陸送車両の安全性が向上した。 ・釧路港西港区の道路オーバーレイ等により、陸送車両の安全性が向上した。 ・釧路港東港区・西港区の係留施設・外郭施設・臨港交通施設の長寿命化計画策定調査により、各港湾施設の老朽化の現況等が把握された。 													
II 定量的指標の達成状況	指標①（防災緑地の整備率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	100%												
	指標②（岸壁の改修率）	最終目標値	97%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	97%												
	指標③（道路の改修率）	最終目標値	83%	目標値と実績値に差が出た要因	現地状況等により、事業が計画どおりに進捗しなかったため。 なお、事業が計画どおりに進捗しなかった部分は、平成27年度からの社会資本総合整備計画内で着実に実施していく。										
		最終実績値	77%												
	指標④（長寿命化計画策定率）	最終目標値	15%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	15%												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）															

3. 特記事項（今後の方針等）

今後も、老朽化の進む施設の計画的な改良を実施し、安全で利便性の高い港湾環境の形成に努める。

(参考様式3)

(参考図面) 防災・安全交付金

